

三菱 太陽光発電システム

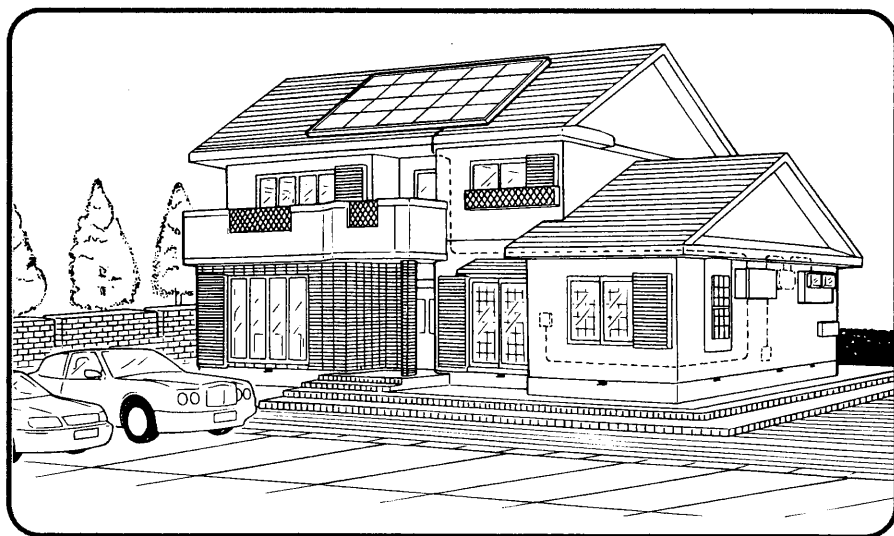
パワーコンディショナ

形名

PV-PS05C2

取扱説明書

お客さま用



- 正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。
特に「安全のために必ず守ること」はご使用前に必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになるかたがいつでも見られるところに、システム図、電力会社との協議・申請に必要な書類、保証書と共に保管して、必要なおきにお役立てください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。
- お客さまご自身では据え付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)

1 日照があれば発電

太陽光発電システムは、太陽エネルギーである太陽光により発電するため、日照があればいつでも発電できます。

2 国の支援と電力会社が協力

平成6年度より住宅用太陽光発電システムモニター事業制度による助成金制度が適用されています。また、電力会社が余った電気を買い取る「売電」制度による協力体制が確立しています。

3 売電・買電

商用電源と連系していますので、太陽電池の発電量が家庭内の電気機器の消費電力より多い場合は、余った電気を電力会社へ売ること(売電)ができます。逆に夜間や太陽電池の発電量だけでは家庭内の電気機器の消費電力をまかないきれない場合は、不足分を電力会社から買い受けます。(買電)

4 停電時の発電

停電中でも日照があれば自立運転出力コンセントを使って家庭内電気機器(100V・15Aまで)を動かすことができます。
……………(パワーコンディショナの自立運転機能)

※自立運転出力コンセントは本品には付属しておりませんので、別途取付工事が必要です。

はじめに	ページ
安全のために必ず守ること……………	4~5
各部のなまえとはたらき……………	6~7
ご使用のまえに……………	8

使いかた	ページ
使いかた……………	9
連系運転のしかた…通常の使いかた……………	10
自立運転のしかた…停電時の使いかた……………	11
液晶表示部に表示される内容……………	12~13

点検とアフターサービス	ページ
点検とお手入れ……………	14
「故障かな?」と思ったら……………	15
保証とアフターサービス……………	16~17
記録……………	18~19
仕様……………	20

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
-----------	----------------------------------	-----------	------------------------------------

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁止		分解禁止		接触禁止		水ぬれ禁止		指示に従い必ず行う
--	-----------	--	-------------	--	-------------	--	--------------	--	------------------

警告

<p>ふたを開けない 分解・改造しない またケーブルを加工したり、 破損させない</p> <p>(火災・感電・けがの原因となります)</p>	<p>自立運転出力を商用電力線につながらない 自力運転出力コンセントと 家庭内のコンセントを延長 ケーブルなどで接続しない</p> <p>(感電や故障する場合があります)</p>	<p>自立運転出力コンセントに 医療機器やパソコン等をつ ながらない</p> <p>(途中で電源が切れ、生命や財産等に損害を与える恐れがあります)</p>
<p>パワーコンディショナの通 気口から金属や水を入れな い</p> <p>(感電する場合があります)</p>	<p>パワーコンディショナの 上に乗ったり、ぶらさがった りしない</p> <p>(落下してけがの原因になります)</p>	<p>パワーコンディショナは冠 水、冠雪の恐れのある場所 に取付けられていないか確 認する</p> <p>(冠水、冠雪すると感電の危険があります)</p>
<p>雷が鳴り出したらパワーコ ンディショナに触れない</p> <p>(感電の危険があります)</p>	<p>パワーコンディショナの 上に物を置かない</p> <p>(落下してけがの原因になります)</p>	<p>太陽電池モジュールが取付 けられている屋根に登る場 合は、リモートコントロー ラの運転スイッチを「切」 にする</p> <p>(アースが不十分な場合、感電する恐れがあります)</p>

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁止		分解禁止		接触禁止		水ぬれ禁止		指示に従い必ず行う
--	-----------	--	-------------	--	-------------	--	--------------	--	------------------

注意

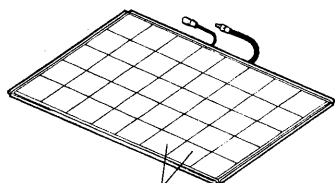
<p>パワーコンディショナの通 気口をふさがない</p> <p>(発煙、発火の恐れがあります)</p>	<p>運転中や停止直後にパワー コンディショナの通気口付 近をさわらない</p> <p>(高温のためやけどをする恐れがあります)</p>	<p>フィルターなどの清掃の際 は手袋を着用する</p> <p>(着用しないとけがをする恐れがあります)</p>
<p>パワーコンディショナを水 につけたり、水をかけたり しない</p> <p>(露がつき感電、漏電、焼損の原因になります)</p>	<p>排水溝の近くなど、水蒸気 の発生するところに取付け られていないか確認する</p> <p>(露がつき感電、漏電、焼損の原因になります)</p>	<p>パワーコンディショナは可燃 性ガス、腐食性ガスや液体が 漏れる恐れのあると ころに取付けられて いないか確認する</p> <p>(万一漏れて周囲にたまると発煙、発火の原因になります)</p>
<p>リモートコントローラをぬれ 雑巾でふいたり、水洗いをし ない</p> <p>(感電の原因になります)</p>	<p>リモートコントローラに冷 気や蒸気をあてない</p> <p>(露がつき漏電、焼損の原因になります)</p>	<p>高周波機器、無線機器など があるところに取付けられ ていないか確認する</p> <p>(誤作動により発煙、発火の原因になります)</p>
<p>積雪時に太陽電池モジュールから落雪の恐れがあるときは下を通らない、下に物を置かない (けがや器物破損の原因になります) ※太陽電池モジュールを据付けた屋根面の雪は通常の場合より一度に落雪しやすくなります。</p>		

お願い

- 特殊環境では使用しないでください。(部品の劣化ばかりか焼損の原因にもなります)
 - 高温 (40℃以上) ●多湿 (95%RH以上) ●油煙が多い ●ほこりが多い
 - 風通しが悪く、密閉された空間
- パワーコンディショナにテレビやラジオを近づけないでください。
(電波障害が発生する原因になります)
- リモートコントローラにスプレー (殺虫剤、整髪用、掃除用) などをかけないでください。
(部品の変質・破損の原因になります)
- 定期点検はお買上げの販売店にご相談ください。
- 移設、引越の際は、必ず販売店にご相談ください。(電力会社への手続きが必要です)

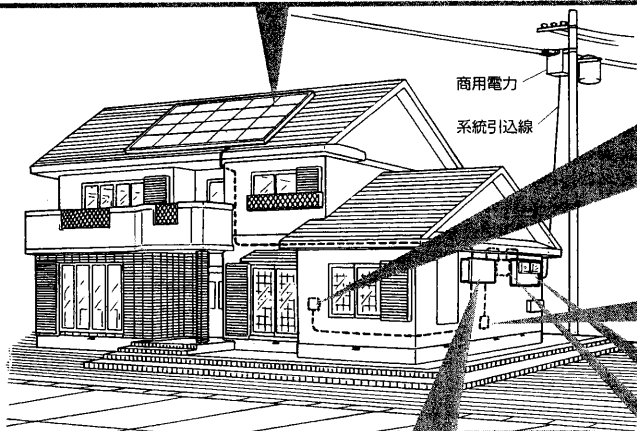
各部のなまえとはたらき

①太陽電池モジュール

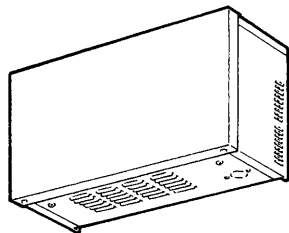


太陽電池セル

太陽光エネルギーを直流電力に変える働きをします。太陽電池セルが集まり、1枚の太陽電池モジュールになります。この集合体を太陽電池アレイと呼びます。架台は太陽電池アレイを固定するものです。



②パワーコンディショナ



太陽電池で発電した直流電力を交流電力に変換します。

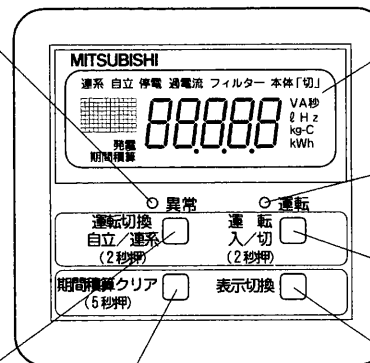
③リモートコントローラ（夜は表示が消えます）

パワーコンディショナの運転状態、発電電力の表示や、連系運転/自立運転の切り換えを行います。※液晶表示部は説明のため全てを表示しています。

異常ランプ

異常のとき点灯します。

(12～13ページ参照)



液晶表示部

運転状態を表示します。

(12～13ページ参照)

運転ランプ

運転中に点灯します。準備中または待機中に点滅します。

(10～11ページ参照)

運転スイッチ

(10～11ページ参照)

表示切換スイッチ

液晶表示部の表示内容を切り換えます。

(13ページ参照)

運転切換スイッチ

連系運転と自立運転を切り換えます。

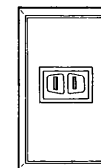
(10～11ページ参照)

発電量の期間積算値をクリアします。
(13ページ参照)

※連系運転、自立運転については10、11ページをご参照ください。

④自立運転出力コンセント（別途工事が必要です。お買上げの販売店にご相談ください）

自立運転時、発電した電力により、AC100Vを出力できます。家庭内電気機器を接続して使用することができます。➡ (9ページ参照)



⑤電力量計（電力会社 指定品）

【売電用電力量計】 電力会社に売却する電力量を計量します。
【買電用電力量計】 電力会社から購入する電力量を計量します。

⑥屋内分電盤（市販品）

電力を屋内配線に分配します。通常の分電盤にこのシステム専用ブレーカ（太陽光発電用ブレーカ）が必要です。

ご使用のまえに

据え付け工事は、販売店におまかせください。

- 工事が完了しましたら販売店により竣工検査、連系試運転・整定値設定が実施されたことを確認してください。
- 電力会社との協議・申請に必要な書類の確認をしてください。書類は必ず保管してください。

電力会社との協議・申請に必要な書類

- ・ 照会依頼書(電力系統への自家用発電設備の連系に関する照会)
- ・ 受電申込書(新設・増設の場合に提出。低圧電気使用申込書)
- ・ 余剰電力購入依頼書(自家用発電設備の系統連系に伴う余剰電力の購入申込み)
- ・ 連系申込書(電力系統への自家用発電設備の連系に関する申込み)
- ・ 電力受給契約書
- ・ 給電申込書

● 売電の請求のしかた

太陽光発電システムで発電され余った電力は、電力会社が購入しますので、電力受給契約書に基づき電力会社へ料金請求の手続きを行ってください。
そのため電力会社の立ち会いの上、毎月の売電量の検針が必要です。検針した売電量を電力会社へ請求してください。

⚠ 警告



- 自立運転専用コンセントに下記の製品をつながない。
自立運転時の発電電力は天候により変動し、パワーコンディショナの発電電力が自立運転専用コンセントにつないだ電気機器の消費電力より小さいときは運転を停止します。
途中で電源が切れると生命、財産に損害を受ける恐れがある下記の機器へはご使用にならないでください。
 - すべての医療機器・灯油やガスを用いた暖房機器
 - パソコン、ワープロ等の情報機器およびその周辺機器・炊飯器、電子レンジ等の調理器具
 - その他、電源が切れると生命、財産に損害を受ける恐れのある機器

使いかた

- パワーコンディショナの運転操作は連系運転と自立運転があります。

<連系運転>……通常の使いかた ➡ 操作方法は10ページを参照

太陽電池で発電した電力を家庭内のコンセント(商用電源)に供給します。発電量が多いとき(晴天日の昼間)は家庭内の電気製品で使い切れずに余った電力を電力会社に売ります(売電)。発電量の少ないとき(雨・曇天日)や夜間は不足分を電力会社から買います(買電)。

- こんなときは連系運転はできません。

(自動的に運転を停止し、商用電源が正常になるまで待機します)

- ・ 商用電源が停電のとき
- ・ 商用電源に異常があるとき(電圧が高い、低い、など)

<自立運転>……停電時の使いかた ➡ 操作方法は11ページを参照

商用電源が停電のときでも日照があればパワーコンディショナを運転させ、発電した電力を自立運転出力コンセントに供給(AC100V、最大15A*)します。

- * 使用する機器により異なりますが、おおよそ1000~1500Wに相当します。
- ・ 日照条件、システム構成により使用できる電力が小さくなる場合があります。

- こんなときは自立運転はできません。

- ・ 夜間など太陽電池が発電していないとき
- ・ 自立運転出力コンセントにつながれた電気機器の消費電力が発電電力よりも大きいとき

- この機能を使うには、「自立運転出力コンセント」が必要です。

パワーコンディショナには「自立運転出力コンセント」は付属していませんので販売店とご相談のうえ設置してください。

- 連系運転と自立運転とを切り換えるには ➡ 操作方法は10~11ページを参照

リモートコントローラの運転切換スイッチを操作して切り換えます。

- 天候が変化したときは

パワーコンディショナの運転切換スイッチが「連系運転」のときは、商用電源と連系しますので、雨、くもりなど気象条件による発電不足は商用電源でおぎなわれ、通常通り使用できます。

- 停電時は

自動的に商用電源への連系をやめ、運転を停止します。
停電が復帰すると、自動的に連系運転を開始します*。

* 最大約5分かかります。

- 夜間は

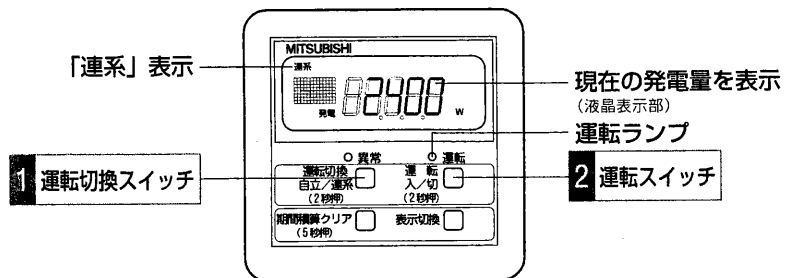
夜間など、日照の少ないときは発電しません。

自動的に商用電源への連系をやめ、運転を停止します。

また、待機電力を減らすため、リモートコントローラの表示は消灯します。

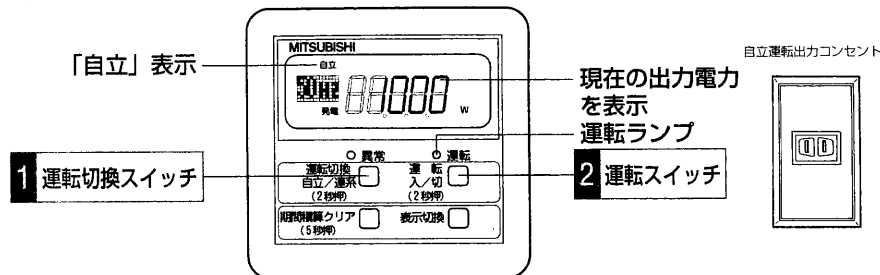
連系運転のしかた……通常の使いかた

●下記の操作を一度行えば自動的に運転・停止し、以後の操作は不要です。



自立運転のしかた……停電時の使いかた

●この機能は「自立運転出力コンセント」が設置されている場合のみ使用できます。
●毎日「自立運転」で使用する場合は、その都度運転スイッチを入れ直します。
(運転開始は自動的に行われません)



使いかた

操作手順	操作部	表示部
<p>1 運転切換スイッチを2秒以上押し、連系運転にする。</p> <p>メモ 運転切換スイッチは1回押すごとに「連系」→「自立」と切り換わります。</p>	<p>運転切換 自立/連系 (2秒押)</p>	<p>連系</p>
<p>2 運転スイッチを2秒以上押し。 (運転準備を開始) ↓ (運転を開始)</p> <p>メモ 条件によっては運転準備までに最大約5分(300秒)間かかります。その際下記が表示されます。0秒になると運転準備を開始します。</p> <p>例 数字はカウントダウンします。</p>	<p>運 転 入/切 (2秒押)</p>	<p>連系</p> <p>● 連 転</p> <p>連系 運転ランプ点滅</p> <p>現在の発電量を表示</p> <p>● 連 転</p> <p>連系 運転ランプ点灯</p>
<p>メモ 表示部の表示内容は切り換えることができます。操作方法は13ページを参照してください。</p>		

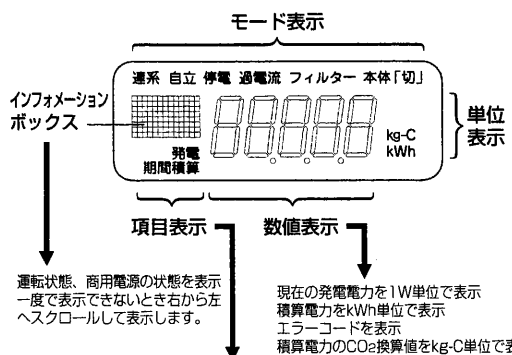
使いかた

操作手順	操作部	表示部
<p>1 運転切換スイッチを2秒以上押し、自立運転にする。</p> <p>メモ 運転切換スイッチは1回押すごとに「連系」→「自立」と切り換わります。</p>	<p>運転切換 自立/連系 (2秒押)</p>	<p>自立</p>
<p>2 運転スイッチを2秒以上押し。 (運転準備を開始) ↓ (運転を開始)</p> <p>メモ ●自立運転出力コンセントに何も接続していないときの表示</p>	<p>運 転 入/切 (2秒押)</p>	<p>自立</p> <p>● 連 転</p> <p>自立 運転ランプ点滅</p> <p>● 発電量が少なく接続した機器が作動しないときの表示</p> <p>● 連 転</p> <p>自立 運転ランプ点灯 自立運転出力コンセントに接続した機器の消費電力を表示</p>
<p>メモ 表示部の表示内容は切り換えることができます。操作方法は13ページを参照してください。</p>		

液晶表示部に表示される内容

- 液晶表示及び各ランプを使ってそのときの運転状態をお知らせします。
- 日照の少ないときや、夜間は機器の電力消費をおさえるために液晶表示・ランプは全て消灯しますが、表示切換スイッチを押すことにより5秒間液晶表示を点灯させることができます。

1 液晶表示部の説明



モード表示	
連系	連系運転時に点灯します。
自立	自立運転時に点灯します。
停電	連系運転時で、かつ、系統が停電のときに点灯します。
過電流	自立運転時、接続機器に過大な電流が流れたときに点灯します。
フィルター	パワーコンディショナ本体内部が異常過熱したときに点灯します。
本体「切」	パワーコンディショナ本体内部の運転スイッチが「切」のときに点灯します。

単位表示	
W	発電電力量、消費電力量表示のときに点灯します。
kWh	積算電力量、期間積算電力量表示のときに点灯します。

項目表示 (数値表示部の内容を表示)	
発電	発電電力を表示しているとき点灯
積算	発電電力の積算値を表示しているとき点灯
期間積算	発電電力の期間積算値を表示しているとき点灯

表示される数値は計量法に基づく測定値ではありません
目安と考えてください

2 表示内容

○ ランプ消灯 ● ランプ点灯 ◐ ランプ点滅

モード表示	インフォメーションボックス	項目表示	数値表示	単位表示	運転ランプ	異常ランプ	内容
連系 本体「切」			----		○	○	パワーコンディショナ内部の運転スイッチが「切」になっている
連系	テイシ		----		○	○	リモートコントローラの運転スイッチが「切」になっている
連系	ハツデンフソク		Lo		◐	○	発電量が少くないため運転待機中全く発電しない
連系	レンケイマチ		123	秒	◐	○	待機中、123は残り時間(秒)
連系	ジュンビ				◐	○	発電準備中
連系	◐	発電	2400	W	●	○	発電中
連系 停電	テイデン				◐	○	商用電源が停電中
連系	ホゴタイキ				◐	○	商用電源電圧または周波数に異常があり運転待機中
連系	エラー		E-***		◐	●	エラー発生、コードで表示

モード表示	インフォメーションボックス	項目表示	数値表示	単位表示	運転ランプ	異常ランプ	内容
自立 本体「切」			----		○	○	パワーコンディショナ内部の運転スイッチが「切」になっている
自立	テイシ		----		○	○	リモートコントローラの運転スイッチが「切」になっている
自立	ハツデンフソク		Lo		◐	○	発電量が少なく接続機器が作動できない状態
自立	ジュンビ				◐	○	自立運転の準備中
自立	50Hz	発電	1000	W	●	○	自立運転出力中
自立 過電流	カデンリュウ				◐	○	接続した機器に15A以上の過電流が流れた
自立	エラー		E-***		◐	●	エラー発生、コードで表示
表示 切換時		積算	12345	kWh	○	○	5桁の積算電力量表示
		期間積算	1234	kWh	○	○	5桁の期間積算電力量表示
		CO ₂	123.4	kg-C	○	○	総積算電力量をCO ₂ 換算表示

3 表示内容を変更するには

操作手順

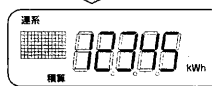
操作部

表示部

表示切換スイッチを押す

表示切換

積算電力表示の例



1回押すごとに—— 通常表示 → 総積算電力量表示 → 期間積算電力量表示 → CO₂換算表示に切り換わります。
●表示切換後、5秒で自動的に通常表示に戻ります。

4 期間積算電力をクリアするには

操作手順

操作部

表示部

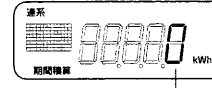
1 表示切換スイッチを押して期間積算電力を表示にします

表示切換



2 期間積算クリアスイッチを5秒以上押し続けます

期間積算クリア (5秒押)



➡ ●期間積算電力量のクリアは連系運転時・自立運転時どちらでも行えます。

点検とお手入れ

- 太陽光発電システムを長年安全にご使用いただくために定期点検をおすすめしています。費用など詳細についてはお買上げの販売店にご相談ください。

定期点検

定期点検はお買上げの販売店にご相談ください。

地震・強風・大雪の後の点検

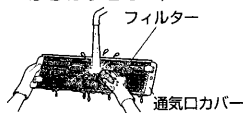
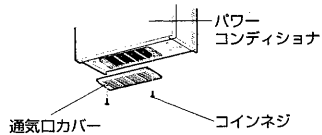


地震・強風・大雪の後は点検を受ける
(架台の固定にゆみや異常があると落下してけがをする場合があります)



フィルターの清掃

- ①パワーコンディショナ下面にあるコインネジ2本をはずし通気口カバー（フィルター付）をはずす。
- ②フィルターの汚れは掃除機で吸い取るか、汚れがひどい場合は水洗いをする。（フィルターは通気口カバーからはずさない）
- ③水洗いした場合は水気をふき取り元通り取付ける。



- 通気口カバーのコーナークットを合わせて取付けます。（間違えないようにしてください）

太陽電池モジュールのガラス表面の清掃

- 通常の汚れは発電には問題ありませんが、鳥のふん、火山灰、油煙などがつき、ガラス表面が著しく汚れた場合は、発電効率が低下して発電量が少なくなります。この場合はお買上げの販売店にご相談ください。
- 投石などにより、万一太陽電池モジュールのガラスが割れた場合は発電しなくなったり、感電やけがの恐れがあります。パワーコンディショナの運転スイッチを「切」にしてお買上げの販売店に修理を依頼してください。

リモートコントローラのお手入れ

- お手入れの前に必ず運転スイッチを「切」にしてください。リモートコントローラの汚れは、中性洗剤を湿した布をかたくしぼってふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。次の溶剤を使用しないでください。変質・変色の原因になります。
- シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤等

この製品は高温になるため、取付壁面が変色することがありますが、製品の異常ではありません。

「故障かな?」と思ったら

- 最大発電電力は、システム発電容量の7割程度が目安です。（日照条件等により異なります）
- 商用電源電圧が高い場合や本体周囲温度が高い場合は、出力電力が極端に低くなる場合があります。お買上げの販売店にご相談ください。
- 取付場所によっては、ラジオやテレビ等に受信障害を与えることがあります。影響のないところまで離して使用してください。
- パワーコンディショナが作動しなかったり、異常ランプ点灯やエラーメッセージが表示された場合は下記を参考に処置してください。

表示	原因	処置方法
何も表示がない	日照が少ないときや夜間は表示部には何も出ません。	日照があれば自動的に表示が出ます。 (表示切換スイッチを押すと5秒間だけ表示が出ます)
	停電があり待機しています。	2~5分後に自動的に発電開始します。
	分電盤の太陽光発電用ブレーカが「切」になっています。	「入」にします。 2~5分後に自動的に発電開始します。
	発電がなくなり自動的に停止しました。	運転スイッチを一旦「切」にして再度「入」にします。
	自立運転出力コンセントにつないだ電気製品を動かすだけの電力が発電されていません。	消費電力の少ない製品に換えてください。
	使用できる電流(15A)を超えたことによる運転停止です。	消費電流が少ない製品に換えて運転スイッチを押し直してください。
	自立運転時に系統の周波数と異なる周波数が表示される	一度も連系運転をしていないため、周波数が自動設定されていません。
	安全装置が作動しました。	運転スイッチを一旦「切」にして再度「入」にして、異常ランプが消灯、エラー表示されていないことを確認します。
	パワーコンディショナ内部の過熱により、安全装置が作動しました。	通気口のごみ、ほこりを掃除機等で吸い取ります。運転スイッチを一旦OFFにし再びONにしてください。

上記の処置をしても直らないときは運転スイッチを「切」にし、さらに、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にしてお買上げの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買上げの販売店へお申しつけください。

お困りの場合は右一覧表で

- 修理のお問い合わせは「修理窓口」へ
- その他のお問い合わせは「一般相談窓口」へ

保証書(別添付)について

- 保証書は、必ず「引き渡し日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間および保証内容は保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間は

- 当社は、この太陽光発電システムの補修用性能部品を製造打切後11年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」と思ったらにしがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず運転切替スイッチを「自立運転」にしてお買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間中は修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

- ご連絡いただきたい内容

 1. 三菱太陽光発電システム
 2. 形名
 3. 引き渡し年・月・日
 4. 故障内容
できるだけ具体的に
 5. 住所・名前・電話番号
付近の目印なども

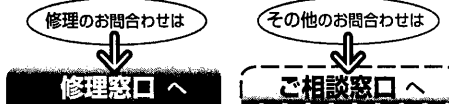
転居移設されるときは

有資格者による工事が必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。なお移設に要する費用はお買上げの販売店にご相談ください。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
(家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご相談できない場合は



修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区	
札幌 (011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯広 (0155) 35-3111 帯広市西15条南 14-1-17
旭川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市柏崎町 5-77-60	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市善多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西栢根町 589-57

東北地区	
青森 (017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下鳥子谷地 6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市館田 2-5-44
むつ (0175) 22-3277 むつ市横町 2-11-7	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	酒田 (0234) 35-8230 酒田市上安町 1-11-11
水沢 (0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
釜石 (0193) 23-4611 釜石市定内町 3-10-1	米沢 (0238) 37-5554 米沢市中田町 742-8
仙台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	福島 (024) 534-7123 福島市御山字田中 58
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町 1-76-1
石巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	原町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
	いわき (0246) 26-1822 いわき市内郷台地町緑 75-8

首都圏地区	
東京都・神奈川県・千葉県 茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県	
フロントセンター東京	電話 (03) 3424-1111 FAX (03) 3424-1115 東京都世田谷区池尻 3-10-3

甲信越地区	
新潟 (025) 274-9165 新潟市竹尾卸新町 752-9	長野 (026) 221-3232 長野市稲葉 904
長岡 (0258) 23-3323 長岡市南陽 1-1118-1	松本 (0263) 27-2461 松本市芳川野満 531
上越 (0255) 24-1160 上越市春日山町 3-6-3	飯田 (0265) 52-5396 飯田市上郷別府 3367-1
	山梨 (055) 222-2711 甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区	
愛知県・三重県	
フロントセンター名古屋	電話 (052) 721-0131 FAX (052) 721-7268 名古屋市長区矢田南5-1-14
沼津 (0559) 22-7111 沼津市若葉町 20-1	高山 (0577) 33-7410 高山市冬嶺町 981-5
静岡 (054) 284-0821 静岡市中原 913	富山 (0766) 56-0121 射水郡小杉町青井谷 1-1-1
浜松 (053) 463-8455 浜松市上西町 62-5	金沢 (076) 252-8133 金沢市小坂町西 97
岐阜 (058) 275-0909 岐阜市中興 3-24	福井 (0776) 22-6340 福井市問屋町 1-19
中津川 (0573) 65-6646 中津川市駒場字町裏 526-2	

関西地区	
大阪府・奈良県・和歌山県 (田辺、新宮を除く)	
兵庫県 (阪神・淡路地区)・京都府 (畿北を除く)	
フロントセンター関西	電話 (06) 6454-3901 FAX (06) 6454-3900 大阪市北区大淀中 1-4-13
滋賀 (077) 552-4058 栗太郡栗東町安養寺 2-4-25	豊岡 (0796) 24-6360 豊岡市中除 376
畿北 (0773) 23-5960 福知山市原中町 61	田辺 (0739) 23-1109 田辺市福成町字西沖代79-7
姫路 (0792) 94-3383 姫路市手柄 98	新宮 (0735) 22-2495 新宮市池田 3-1-31

中国・四国地区	
広島県・山口県・島根県・鳥取県・岡山県 香川県・徳島県・高知県・愛媛県	
中・四国CSセンター	電話 (082) 890-6365 FAX (082) 890-6367 広島市南区大洲 4-3-26

九州地区	
福岡 (092) 412-5333 福岡市博多区豊 1-9-13	熊本 (096) 380-0211 熊本市石原町 326-1
北九州 (093) 653-1231 北九州市八幡東区昭和 2-5-25	八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
久留米 (0942) 45-2661 久留米市東合川新町 7-20	大分 (097) 558-8803 大分市向原 1-8-1
佐賀 (0952) 31-4189 佐賀市鶴島町大字八戸溝348-2	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大学赤江字飛江田150-1
唐津 (0955) 72-1337 唐津市東城内 6-50	延岡 (0982) 21-3540 延岡市珍鏡町 25-5
長崎 (095) 843-0622 長崎市大橋町 23-4	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市御本町 7-17
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市本原町 155-1	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問い合わせは

三菱電機お客さま相談センター 365日24時間
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

■全国どこからでも おかけいただけるフリーダイヤル
0120-139-365 (通話料金無料)
いつもサンキュー 365日

■通常電話番号 (携帯電話対応) 03-3414-9655
■FAX 03-3413-4049

当社家電品についてのご意見やご要望は
地区お客さま相談室
(月～金曜日 9:00～17:00 祝祭日を除く)

北海道 (011) 893-1313 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東北 (022) 231-8282 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出 2-2-33
首都圏 (03) 3414-9722 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中部 (052) 972-7222 〒461-0005 名古屋東区東横 1-4-3
北陸 (076) 252-1356 〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関西 (06) 6451-3611 〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-4-13
中国 (082) 278-1322 〒733-0833 広島市西区商工センター 6-2-17
四国 (087) 879-1190 〒761-1705 香川県香川町大字川東下 717-1
九州 (092) 571-2211 〒816-0088 福岡市博多区坂付 4-6-35

点検とアフターサービス

点検とアフターサービス

記録

太陽光発電システムモニターのかたは定期報告書作成時の記録としてこの欄を活用ください。モニターでないかたもこの欄に記入して自己管理にお役立てください。

交付決定番号

- 発生電力量については、ご自身で毎月、日を定めて電力量計を読んで記入してください。
- 売買電力量については電力会社の検針票・領収書に記載してある電力量を記入してください。ご自身で毎月、日を定めてメーターを読んで記入してもかまいません。

月々の発生電力量および売買電力量

年 月 日	発生電力量 (kWh)	電力会社へ売った電力量 (kWh)	電力会社から買った電力量 (kWh)

システムに不具合があった場合に記入しておくくと便利です。

発 生 月 日	
不 具 合 の 内 容	
問 い 合 わ せ 先 依 頼 先 (具 体 的 に)	
点 検 ・ 修 理 の 内 容	
停 止 期 間	
点 検 ・ 修 理 費	

仕様

形名 ※1	PV-PS05C2	
使用環境条件	屋外 (-20~40℃) ※2	
定格入力電圧	DC234V	
入力電圧範囲	DC100~300V (DC120V以上で運転開始)	
最大入力電流・入力回路数	1回路当たり DC7A 3回路	
定格出力電圧、周波数	AC202V (自立運転時AC101V)、50/60Hz	
定格出力電力	連系運転時：4.0kVA 自立運転時：1.5kVA ※3	
電力変換効率 ※4	94.0% (接続箱機能含む)	
出力基本波力率	0.95以上	
高調波歪み率	総合5%以下、各次3%以下	
待機時消費電力	0.001W以下	
運転時騒音	45dB以下 (正面1mでのAレンジ値、15kHz以下)	
主回路方式	インバーター方式	電圧型電流制御方式
	スイッチング方式	正弦波PWM方式
	絶縁方式	トランスレス方式
	電気方式	連系運転時：単相2線式 (単相3線式配電線に接続) 自立運転時：単相2線式
保護機能	連系保護	OV、UV、OF、UF
	単独運転検出	受動的方式、能動的方式
外形寸法 (W×D×H)	630×175×379mm	
質量 (本体のみ)	23.0kg	
形名 ※1	PV-PS05C2	
使用環境条件	屋内 (-10~40℃)	
通信方式	ASK 半二重通信方式	
データ転送速度	600BPS	
データ更新間隔	1秒	
外形寸法 (W×D×H)	116×19.2×128mm	
質量	0.2kg	

- ※1. 当社のパワーコンディショナはJET ((財) 電気安全環境研究所) 認証登録品です。
 ※2. 周囲温度が35℃以上の場合、パワーコンディショナの保護機能により出力を抑制することがあります。
 ※3. この機能を使うには、「自立運転出力コンセント」の工事が必要です。
 ※4. JIS C 8961「太陽光発電用パワーコンディショナの効率測定方法」による定格負荷効率。
 ●この仕様値は50Hz・60Hz共通です。
 ●運転時騒音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態では、周囲の反響を受け表示値より大きくなる事があります。

形名	三菱太陽光発電システム
お買上げ年月日	
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	

